

今号の紙面から

- 東京多摩青果㈱と市が災害時の応援協定を締結...2
- 第46回三鷹市農業祭...2
- スポーツの秋・読書の秋...3
- 外環の都市計画変更案に対する市長意見にご意見を...4・5
- 三浦雄一郎さん講演会...8
- 平成19年度保育園入園児募集案内...9
- 三鷹いきいきプラスが5周年記念講演会...10
- 第5回みたか市民活動・NPOフォーラム...11

安全

納期を忘れても

便利

な口座振替を

ご利用ください

現金を持ち歩く心配が無く

安心

金融機関に行く手間が無く

市民のみなさんが安全で安心して暮らせる「高環境・高福祉」のまちづくりのため、みなさんの大切な市税が使われています。納期内納付へみなさんの一層のご理解とご協力をお願いします。

↓市税の納税については、納税課(市役所2階24番窓口)内線2417
↓国民健康保険税の納税については、保険課(市役所1階9番窓口)内線2392

市では、納期限に指定

口座から金融機関が代わって納付する、安全・安心・便利な「口座振替」をお薦めしています。

口座振替ができるのは、市民税・都民税(普通徴収)、固定資産税・都市計画税(償却資産を含む)、軽自動車税と国民健康保険税です。

手続きは簡単です

課または保険課にご連絡ください。

また、金融機関などの窓口提出できない場合は、申込書を納税課または保険課に郵送していただければ、代わりに手続きを行います。ただし、申込期限の1週間前までに届くようにしてください。

簡単・便利な
口座振替を



手数料は掛かりますか？

申込手数料・振替手数料は無料です。

毎年、申し込まないといけませんか？

一度登録すると毎年継続します。ただし、納税義務者の変更があった場合は新たに登録が必要です。

申込期限はありますか？

期限はありません。納期限の1カ月前までに申し込みをいただければ、ご希望の期から口座振替が可能です(口座番号などの記載に間違いがあった場合は、希望の納期限に間に合わないこともありますので、ご了承ください)。

まだ課税されていないのですが、申し込みができますか？

平成19年度から新たに課税される方、第1期から口座振替を希望される方は、納税通知書が送付される前でも申し込むことができます。

本人以外の口座からの振り替えは可能ですか？

可能です。

預金の残高不足などで、振り替えができなかった場合はどうすればいいですか？

後日、市から納付書を送付してご連絡をいたしますので、金融機関(郵便局を除く)または市政窓口で納めてください。

領収書は出ますか？

領収書はありませんが、国民健康保険税は、毎年1月に前年の1月から12月分までの「口座振替済みのお知らせ」を送付しています。市民税・都民税(普通徴収)、固定資産税・都市計画税、軽自動車税はご希望の方に送付しています。

東京多摩青果(株)と市が災害時の応援協定を締結

⇒くわしくは2面へ

日経新聞の「行政革新度調査」で三鷹市が全国1位になりました

日本経済新聞社と日経産業消費研究所が全国の802市区を対象に実施した、第5回「行政革新度」調査で、三鷹市は全国1位という総合評価を得ました。この調査は、各自治体の行政運営の改革度合いを調べるために、情報公開を始めとする「透明度」、行政評価や民間委託の実施状況でみる「効率化・活性化度」、市民のまちづくりへの参加のあり方を中心とする「市民参加度」、窓口サービス・公共施設サービスの利便性である「利便度」の4つの要素から分

析し、全体評価を行うものです。

三鷹市は、「市民参加度」「利便度」の分野で1位となるなど、いずれの要素でも上位にランクされ、120点満点で総合得点99.4(偏差値87.03)という高得点で全国首位となりました。

⇒企画経営室行政評価担当 ☎内線2150

順位	自治体名	得点
1	三鷹市(東京)	99.4
2	板橋区(東京)	93.3
3	杉並区(東京)	88.1
4	逗子市(神奈川県)	85.6
5	豊田市(愛知県)	85.0

「行政革新度(総合)」上位5市区ランキング(総合評価120点)

市長コラム

三鷹市長 清原慶子



「選択と集中」により来年度の政策を決定する市長と各部との「政策会議」

行政革新度全国首位の評価を受けて

10月16日の日本経済新聞朝刊において、98年から同社等が隔年実施している全国の約800市区を対象にした「行政革新度調査」で三鷹市が3回連続、4回目の全国総合首位「AAA」ランクの評価を得ました。

また、30日の同紙朝刊の「行政サービス度調査」では、三鷹市が総合第2位となりました。

行政革新度調査における「市民参加度」の分野では、議会系項目を含んだ「自治基本条例(4月から施行)」の制定、市民会議・審議会等での公募委員の参加や会議の公開、パブリックコメントの実施など、市民の皆さんとの協働の取り組みが高く評価されました。

「利便度」では、他自治体で行政サービスが削減・低下傾向にある中、三鷹駅前市政窓口の土日開館、図書館の夜間開館を含む行政サービスの展開等が評価されました。

三鷹市はこれまで、市民自治を参加と協働で進めていくために、市民の皆さんのニーズの実態にながうような施策の「選択と集中」に努め、改革の気概を持った少数精鋭の職員による「小さな政府」として、民間活力を生かした行政改革を継続してきました。

私は、これからも厳しい財政状況にあっても、絶えざる行政改革を継続するとともに、市民の皆さんとの協働に励み、満足していただける行政サービスを目指して粘り強い努力を続けたいと決意しています。